

「に」げすに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ようりょくする



～ あなたの一 日が世界を変える ～

12月に入って、もう2週目に入りました。先日のマラソン大会の翌日からは、グッと気温が下がり、特に朝の登校時間帯の冷え込みは、冬本番といった感じです。そこで、保護者の方にお願いです。ポケットに手を入れて歩いている子が目立ちますので、手袋を着用するようにお声かけください。よろしくお願ひします。

さて、児童文学作家のくすのきしげのりさんという方をご存じでしょうか。『おこだでませんように』『おかあちゃん。はあい。』『まんてんべんとう』といった絵本をはじめ、読書感想文の課題図書にもなった『ライジング父サン』『おにぼう』等の幼年童話や読み物を執筆しておられる方です。

そして、くすのきさんが児童文学作品を出版することと同時に提唱しているのが、『あなたの一 日が世界を変える』という考えです。2016年11月、『あなたの一 日が世界を変える』をPHP研究所より、『Your day will change the world "The Ten Questions" to make your day shine あなたの一日が世界を変える—今日が輝く「10の問いかけ」—』として世界に向けて出版されました。

次の10の問いかけを考えて行動することが平和でより良い社会ができるという考えです。

「あなたの一 日が世界を変える ～今日が輝く10の問いかけ～」

・あなたは、今、笑顔ですか？

笑顔は、あなたとあなたのまわりの人の心を明るく照らします

・あなたにとって、たいせつな人はだれですか？

家族、恋人、友人…だれの顔が浮かびますか

・あなたは、たいせつな人のためにできることは何ですか？

笑顔でいること、健康であること、相手の気持ちを察すること、話に耳を傾けること…いろいろなことができますね

・あなたは、他の人や社会のためにできることはなにですか？

笑顔でいさつをすること、してもらうとうれしいことをすること、省エネや安全運転を心がけること…あなたの行動は社会や環境の一部なのです

・あなたは、自らの良心にしたがって行動することができますか？

心の中の誠実な声に、静かに耳を傾けてみましょう

・あなたは、「気づき」を大切にしていますか？

身の回りの出来事には、あなたにとってたいせつな意味がかくされています

・あなたは、素直な心で「ありがとう」が言えますか？

「ありがとう」は、しあわせを生み出す言葉です

・あなたは、どんな人になりたいのですか？

優しい人、嘘をつかない人、誠実な人…それはあなたの生き方です

・あなたは、どんな一日を過ごしますか？

あなたの一日は、世界の一日です

・あなたは、今、笑顔ですか？

今日という一日に、たくさんの笑顔がありますように



できるときだけでも構ないので、この「10の問いかけ」を静かに自分自身に尋ねてみてほしい。たとえ、1つでも心に留めることができれば、自分の一日が少しずつ変わってくるに違いない。そうすれば、あなたとあなたの身近なところから、「世界」は何倍もよくなるんだと、くすのきさんは語っています。

くすのきさんの作品にはすばらしいものがたくさんありますので、ぜひ読んでみてください。